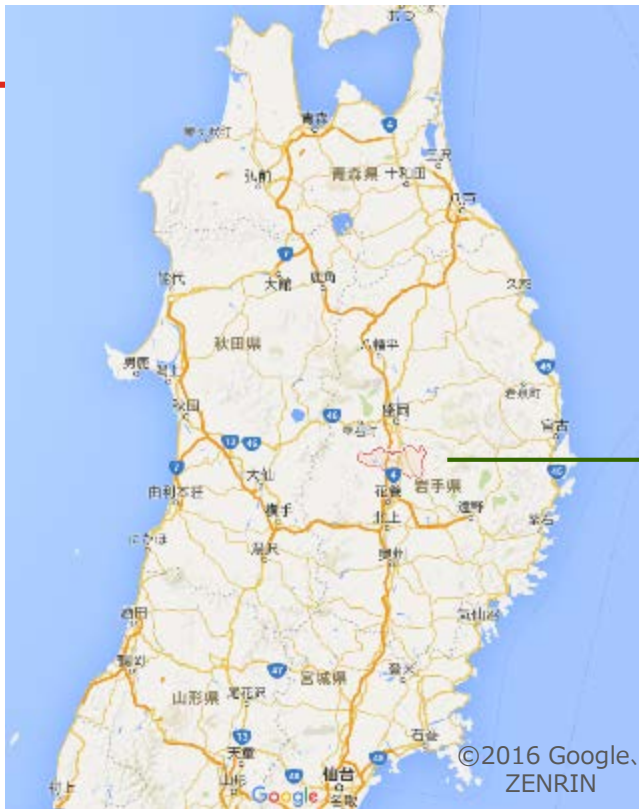


Web3タウンの取組について

岩手県紫波町

岩手県紫波町（しわちょう）

主な政策 H12～ 循環型まちづくり
H17～ 協働のまちづくり
H19～ 公民連携によるまちづくり



人口 33,084人 (R4.9月末)
高齢化率 31.71%
世帯数 12,808世帯
面積 238.98 km²
歳出決算額 R1:130億円、R3:166億円
財政力指数 0.47
実質公債費比率 R1:13.4%、R3:12.9%
岩手県のほぼ中央
紫波中央-盛岡間16.7km 21分
(盛岡のベッドタウン)



南部杜氏発祥の地
地酒4社



フルーツ王国
ぶどう・りんご・なし・もも



産直が8か所ある町
地域経営



もち米



南部小麦



そば

Web3タウンとは

地域を超えて多様な人との結びつきを創り出す

地域活性化の中心は「人」であり、多様な人との関わりが欠かせません。国内のみならず、海外を含めた様々な人との結びつきを創り出すことで、これまでにはなかったアイデアや新しい価値の創出が期待できます。

そのためには、様々な考え方やテクノロジーの活用が有効であり、中でも、当町は最先端の分野「Web3（ウェブスリー）」の考え方や技術を積極的に活用していきます。

国においても、ブロックチェーンやNFT（非代替性トークン）、メタバース（仮想空間）などWeb3の推進のための環境整備も含め、新たなサービスが生まれやすい社会の実現に向けた取組が加速し始めています。

こうしたことから、当町は、デジタル分野における次世代の考え方や技術を積極的に活用した「Web3タウン」の取組推進について、2022年6月10日に表明しました。



Web3タウンで目指すもの（プロジェクト例）

1. 地域課題の解決を目指すDAOを設立
2. Web3技術を活用した新型地域通貨の発行に向けた活動
3. ふるさと納税の返礼としたデジタルアートのNFT化
4. Web3技術の推進に取り組む企業の誘致 など

Web3 (ウェブスリー) とは

Webの大きな流れは以下のようにまとめられます。Web2.0までは開発者や（サービス提供元の）企業に情報が集約されていましたが、Web3.0では、情報が全体で共有され、アクション（投稿や購入など）も参加者全員が原則同じ条件で行えるようになり、透明性の高いサービスを運用することが可能となります。



Web3に関する国内トレンド

日本国内においても、Web3（ウェブ スリー）を含む新たなサービスを醸成しやすい環境整備に取り組む動きが加速化。

Web3のデジタル技術を活用した地方創生・地域活性化に対する期待が高まっています。

Web3.0推進に向けた環境整備へ意欲

「デジタルサービスは、新しい付加価値を生み出す源泉であり、日本の地方が直面する少子高齢化や、過疎化といった課題を解決するための鍵。ブロックチェーンや、NFT（ノン・ファンジブル・トークン）、メタバースなど、Web3.0の推進のための環境整備を含め、新たなサービスが生まれやすい社会を実現する。」

（2022.5.5 英国ギルドホールにおける岸田総理基調講演より）

出典：
https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/statement/2022/0505kichokoen.html

政府“骨太の方針”にWeb3.0環境整備が明記

～多極化された仮想空間へ～

（中略）また、**ブロックチェーン技術を基盤とするNFTやDAOの利用等のWeb3.0の推進に向けた環境整備の検討を進める。**さらに、メタバースも含めたコンテンツの利用拡大に向け、2023年通常国会での関連法案の提出を図る。

（2022.6.7 閣議決定
経済財政運営と改革の基本方針2022より）



出典：
<https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2022/decision0607.html>

「デジタル時代のコンテンツ」戦略

コンテンツをめぐるのは、グローバル・デジタルネット配信の進展による世界的な産業構造調整が進む中で、**メタバースやWeb3.0等の新技術による変革の波が更なる構造変化をもたらしていくことが眼前の問題として現れてきている。**

（2022.4 デジタル時代のコンテンツ戦略
検討タスクフォース 検討資料より）

出典：
<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tousakai/kousou/2022/dai3/siryou2.pdf>

経済財政運営と改革の基本方針2022 第2章②

Ⅱ.新しい資本主義に向けた改革

2. 社会課題の解決に向けた取組

(1) 民間による社会的価値の創造

◆ PPP/PFIの活用等による官民連携の推進

- ・新たなアクションプランに基づき、取組を抜本強化。今後5年間で「重点実行期間」とし関連施策を集中投入。PFI推進機構の機能も活用・強化
- ・スタジアム・アリーナ、文化施設、交通ターミナルへのコンセッションの導入

◆ 社会的インパクト投資、共助社会づくり

- ・社会的起業家の支援強化、民間で公的役割を担う新たな法人形態の検討
- ・休眠預金法施行5年後見直しに際して必要な対応実施、PFS/SIB推進に向けた環境整備、NPO法人の活動促進、官民連携による協働促進

◆ イノベーションを促す競争環境の整備

- ・取引慣行の改善や規制の見直しを提言するアドボカシー（唱導）機能の強化

(2) 包摂社会の実現

◆ 少子化対策・こども政策

- ・「こども家庭庁」の創設、ライフステージに応じた総合的な取組の推進、日本版D B Sの導入、こどもの貧困解消、改正児童福祉法の円滑な施行
- ・こども政策について、必要な政策を体系的に取りまとめ、充実を図る。必要な安定財源は、社会全体での費用負担の在り方を含め幅広く検討

◆ 女性活躍

- ・男女間賃金格差の開示義務付け、男性の育児休業取得促進、女性の参画拡大、困難な問題を抱える女性に対する支援、女子学生等の理工系分野の選択促進

◆ 共生社会づくり

- ・包括的支援体制の整備、生活困窮者への自立相談支援等の強化
- ・認知症や障害者等に対する支援、性的マイノリティへの理解促進

◆ 孤独・孤立対策

- ・社会的処方活用の活用、ひきこもり支援、自殺総合対策
- ・地方における官民連携プラットフォームの形成に向けた環境整備

◆ 就職氷河期世代支援

- ・2023年度からの2年間を「第二ステージ」と位置付け、正規の雇用者の30万人増を目指す

(3) 多極化・地域活性化の推進

◆ デジタル田園都市国家構想

- ・スマートシティの実装、5G・光ファイバ等通信インフラの更なる整備、ポスト5G/Beyond5G、2026年度末までにデジタル推進人材230万人育成

◆ 分散型国づくり・地域公共交通ネットワークの再構築

- ・物流・人流ネットワークの早期整備・活用、リニア中央新幹線の整備促進、港湾におけるAIターミナルの実現、航空ネットワークの維持・活性化
- ・地域公共交通ネットワークの再構築、自動運転等のインフラ整備

◆ 多極化された仮想空間へ

- ・Web3.0、NFT、メタバースなど分散型のデジタル社会の実現に向けて必要な環境整備

◆ 関係人口の拡大と個性を活かした地域づくり

- ・関係人口の実装型、ふるさと納税、サテライトオフィスの整備、沖縄・北海道振興

◆ 中堅・中小企業の活力向上

- ・事業再構築・生産性向上支援、取引適正化、地域企業でのDX実現

◆ 債務が増大している企業や家計への対応

- ・債務減免を含めた債務整理等の収益力改善・事業再生・再チャレンジの支援、新たな事業再構築去留の整備、緊急小口資金等の償還免除

◆ 観光立国の復活

- ・国内需要喚起策、観光地・観光産業の再生・高付加価値化
- ・インバウンドの戦略的回復、CIQ等の受入環境の整備、水際対策

◆ 文化芸術・スポーツの振興

- ・日本の文化芸術・コンテンツの魅力の内外への発信・展開、スポーツの成長産業化

(4) 経済安全保障の徹底

- ・エネルギーや食料を含めた経済安全保障の徹底、自由貿易推進と不公正な経済活動への対応強化



岩手県紫波町 Web3 タウン表明

多くの自治体があの手この手で取り組んでいる地域の活性化。
紫波町も例外ではありません。

地域活性化に欠かせないことの1つに、多様な人材が挙げられます。
多様な人材が集まることで化学反応が起こり、これまでになかったアイデアや新しい価値が生まれ、そこから地域経済の盛り上がりや各種サービスの充実等が期待できます。

そこで当町は、国内のみならず、海外も含めた多様な人材にまちづくりへの参加を可能にする、最先端のデジタル技術「Web3」を積極的に活用し、新しい方法での人との対話や価値の創出に取り組みたいと考えます。

Web3の技術を活用して、国内外どこからでもまちづくりに参加できる「DAO（ダオ）」と呼ばれる分散型自立組織を設立します。
DAOを通して、当町のビジョンや取組みに共感し、豊かな地域資源に愛着を持ってくれる多様な人材が地域を超えて結び付き、地域課題の解決や持続可能なまちづくりへの可能性がさらに広がることを期待しています。

デジタル分野における次世代の領域として注目を集める「Web3」。
当町は新しい知見を積極的に取り入れ、「Web3タウン」の取組みを推進することを、ここに表明します。

2022年6月10日
紫波町長 熊谷 泉

Web3 タウンで目指すもの（プロジェクト例）

1. 地域課題の解決を目指すDAOを設立
2. Web3 技術を活用した新型地域通貨の発行に向けた活動
3. ふるさと納税の返礼としたデジタルアートのNFT化
4. Web3 技術の推進に取り組む企業の誘致



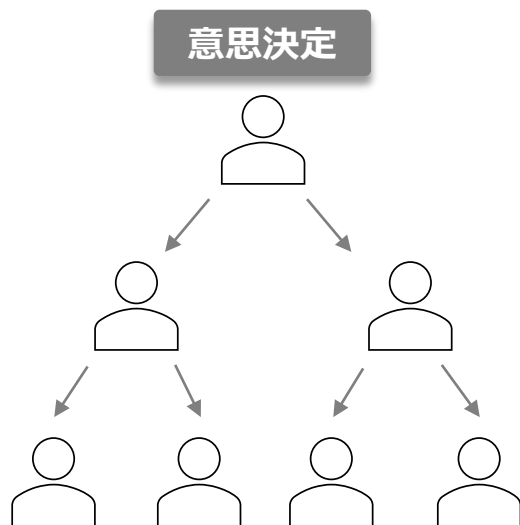
DAO (ダオ) とは

DAOは、Decentralized Autonomous Organization の略で、日本語では「分散型自律組織」と訳されます。

DAOはブロックチェーン上に構築され、中央集権的存在に支配されない組織で、誰でも参加可能 (=分散型) な点が特徴です。

すべての契約や取引、権利関係の構築はスマートコントラクトにより自動的に実装され、ブロックチェーン上に記録されるため、高い透明性と公平性が注目されています。

従来組織 (中央集権型)



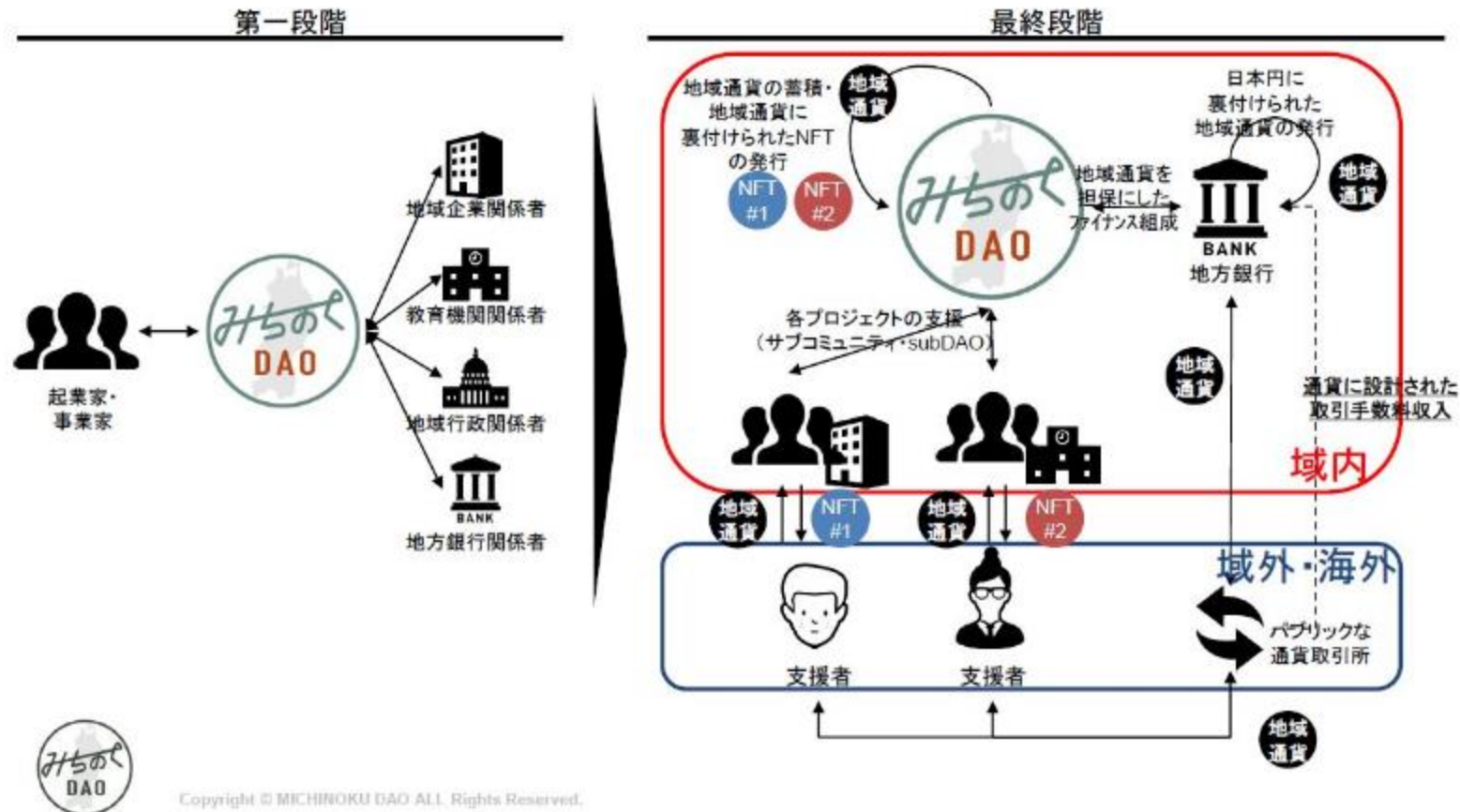
DAOの組織 (分散型)



みちのくDAOのご紹介

みちのくDAOの展望

現状の東北におけるWeb3・デジタルを用いた事業展開を考える起業家・事業家と各関係者を繋げるコミュニティを皮切りに、海外投資家を巻き込んだ地域通貨の経済循環ハブを目指します。



出典：みちのくDAO Twitter

新潟県長岡市 山古志地域 (旧山古志村)

地方創生にもNFTを活用！人口800人の限界集落が錦鯉のアート
を販売

■ NFT販売益の活用方法

世界中からColored Carpを購入してくださった方々が、ブロックチェーン上に可視化されることで、グローバルなデジタル関係人口が生まれ、NFTの販売益をベースに山古志地域に必要なプロジェクトや課題解決を独自財源で押し進めることが可能になります。

山古志地域を存続させるためのアイデアや事業プランをリアルタイムで、NFTホルダーであるデジタル住民専用のコミュニティチャット内（Discordを使用）で展開し、メンバーからの意見の集約、投票など、可能な限り民主的な手法を取り入れた地域づくりを目指します。

近い将来、Colored Carpを持つ方が滞在できるレジデンスの建設や特別な体験提供など、デジタル住民向けにリアル空間でも楽しめる価値づくりにも注力します。10,000人のデジタル住民の知恵、ネットワーク、資源が集まり、現実の社会に関係なく、独自の財源、独自のガバナンスを構築し、持続可能な「山古志」が誕生します。

<https://kyodonewsprwire.jp/release/202112144913>より引用

Arts



Colored Carp



JUMP TO MINT PAGE >



Generative patterns "NISHIKIGOI"



JUMP TO MINT PAGE >

出典：<https://nishikigoi.on.fleek.co/>

(仮称) Furusato DAO (ふるさとダオ) のイメージ



【現在の取組状況】 民間事業者と協定を締結し、取組を推進

■ 協定の名称

紫波町におけるWeb3タウンの取組推進に関する連携協定

■ 目的

Web3領域の技術を活用した地域活性化に向けた取組を行い、住民サービスの向上及び地域課題の解決等を図る

■ 締結相手方

SOKO LIFE TECHNOLOGY株式会社（本社：紫波町）

■ 連携事項

- (1) ブロックチェーン、NFTなどWeb3領域の技術の利活用による暮らし心地の向上に関すること
- (2) Web3領域の技術の活用による地域の活性化に関する企画・立案
- (3) 前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事項

■ 締結日 令和4年6月22日



SOKO LIFE TECHNOLOGY

株式会社 (本社：紫波町)

- ・専門的知見や経験に基づく助言や提案
- ・Furusato DAOの枠組構築
- ・DAO上のコミュニティ運営支援
- ・新型地域通貨の発行に向けた技術支援
- ・NFT技術を活用したふるさと納税返礼品の開発支援
- ・Web3技術の推進に取り組む企業誘致支援 など



連携協定

紫波町

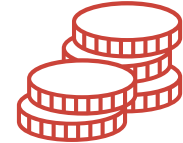
- ・Web3領域の技術を積極的に活用した取組の情報発信
- ・関係法令や制度上の運用確認 (リーガルチェック)
- ・関係省庁への相談、協議
- ・地域課題の解決や新しい取組の企画立案
- ・住民への事業説明や周知、募集 など

(仮称) Furusato DAO



Web上のコミュニティを設立

- ・SNS (TwitterやDiscordなど) で国内外の人たちと活発に交流
- ・多様な人が集まることで、面白い化学反応が起こる
- ・そこから新しいアイデアや価値が生まれる
- ・そのアイデアや価値をもとに町の課題解決や魅力向上の施策を具現化



新型地域通貨 (トークン) の発行、流通



NFTを活用したデジタルアートをふるさと納税返礼品に

しわ黒豚 × ゲームアイテムNFT

「くりぷ豚レーシングフレンズ」ゲーム内で利用できる「紫波町オリジナルくりぷトン」をNFTの返礼品として提供。

単にNFTだけを返礼としてもニーズが限定されるため、紫波町のブランド豚である「しわ黒豚」の精肉とセットでの返礼品を開発。

ゲームアイテムNFTをきっかけに、これまで紫波町とあまりご縁がなかった層にアプローチし、紫波の特産品を知ってもらうことが期待できる。



© 株式会社GoodLuck3



2022年10月1日から
絶賛提供中
(数量限定)



【現在の取組状況】 Discodeによるコミュニケーション - Web3 Town Shiwa -

Web3 Town Shiwa

他地域の取り組みと、紫波町に活かせるか考える

プロジェクト募集

xxx-to-earn

metaverse

nft

welcome-to-web3-tow...

雑談

the-雑談

リアル紫波町民の部屋

地方創生論議

サッカー

バレー

野球

バスケット

地域版 (チキメン)

観光スポット

雑談チャンネル募集

他地域の取り組みと...

改善提案

welcome-web3-初心者

VOICE CHANNELS

General

#他地域の取り組みと、紫波町に活かせるか考えるへようこそ！

これはチャンネル「#他地域の取り組みと、紫波町に活かせるか考える」の始まりです。

2022年10月2日

Helita-kun 2022/10/02

三好市の皆様から学ばせていただき、他地域の Web3 の取り組みを共有する場を作りました！ (画像添付)

2022年10月5日

ガンガン (いむ) 昨日 01:30

徳島県三好市で、デジタル市民コミュニティ (DAO) を運営しております。若手県紫波町と、徳島県三好市とでデジタル姉妹都市 (地方D2D) みたいな関係になれたりすると、おもしろいなど考えてたりします

<https://discord.gg/nFDeBa6G>

サーバーに参加するよう招待されました

徳島県三好デジタル市民コミュニティ

16人がオンライン 122人

参加

オンライン - 53

171

aka

akasata

akira

Arakaw

ATSUSHI

Ayayayaka

Daigo

ELH

gtmomo

gumball

ha_lsk

hnmhdk.eth

joito

junyamadera

ken sato

Ken_Avicenna

kenji2

<https://discord.com/channels/983657419047567370/983657419534127146>

【現在の取組状況】 啓発イベントの開催

● Web3 talk @Shiwa

目的：Web3による地方創生の機運・関心を高める、可能性を語る

主催：紫波町、SOKO LIFE TECHNOLOGY(株)

開催日：令和4年10月9日（日）14：00～16：00

場所：紫波町情報交流館 2階 大スタジオ + ライブ配信（YouTube）

参集対象：一般住民、民間事業者、議会関係者、行政関係者

時程：14：00 開会

14：05 紫波町長挨拶

14：10 紫波町の取組紹介

14：40 パネルディスカッション

テーマ「Web3は地方創生の切り札になるか」

パネリスト：平井卓也氏／初代デジタル大臣・衆議院議員

伊藤穰一氏／(株)デジタルガレージ取締役共同創業者

菅原壮弘氏／SOKO LIFE TECHNOLOGY(株)代表取締役

森川高博 / 紫波町企画課副課長

モデレーター：菅原貴弘氏／(株)エルテス代表取締役

15：50 質疑応答

16：00 閉会

Web3 talk @Shiwa

Web3は地方創生の切り札になるか

初代デジタル大臣平井卓也衆議院議員、デジタルガレージ伊藤穰一氏が、Web3 Town Shiwaの取組に語る。

2022 **10.9** [日] 14:00~16:00

参加無料

【参加申込】以下のURLまたは
二次元コードからお申し込みます
<https://00m.in/6tN81>

会場：紫波町情報交流館またはオンライン (YouTube)

ゲスト（パネルディスカッション）

- 衆議院議員 初代デジタル大臣 **平井卓也氏**
- 株式会社デジタルガレージ 取締役 共同創業者 千葉工業大学 変革センター センター長 **伊藤穰一氏**
- SOKO LIFE TECHNOLOGY 株式会社 代表取締役 **菅原壮弘氏**
- 紫波町企画課副課長 **森川高博**

ゲスト（モデレーター）

- 株式会社エルテス 代表取締役 **菅原貴弘氏**

イベント概要

日本政府は今年6月7日に「Web3の推進に向けた環境整備の検討を進める」ことを閣議決定しました。その3日後、紫波町は「Web3タウン」の取組推進を議会で表明し、最先端のデジタル技術を積極的にまちづくりに活用していく取組を始めています。果たして、Web3は地方創生の切り札になるのか。紫波町の取組紹介と専門家を変えたパネルディスカッションを通して、その可能性を探ります。

【お問い合わせ】
紫波町企画課副課長 企画課 代表 菅原 貴弘
担当：川村、森川
TEL：019-872-2111（内線2312）
Mail：sougou@town.shiwa.iwate.jp

SOKO LIFE TECHNOLOGY 株式会社
担当：清澤
TEL：0120-35-3502
Mail：info@sokolife.net

主催：紫波町 SOKO LIFE 後援：eltes







現地参加者 70名

アーカイブ

https://www.youtube.com/watch?v=_WzZY1MaIUy



● 障がい者のアート作品 × NFT

障がい者のアート作品のNFT化について、町社会福祉協議会のご協力を得ながら検討中。

取組をとおして、障がい者の作品を広く知ってもらうことで社会との多様な接点を作り出したり、作品のNFT化や収益化する方法を障がい者やそのご家族等が習得することで、障がい者の自立支援のひとつの可能性を示していきたい。

● Help to Earn

地域住民が日常生活で行うボランティア活動や行政支援につながる活動（行動）に対してトークンを発行し、協働によるまちづくりをさらに推進していきたい。

このトークンは、将来的にはFurusato DAO内の投票権や町内店舗などでの利用も視野に入れている。

● 紫波町特産品 × 匂いのNFT

匂いのデータをNFT化する最新技術を使って、紫波町オリジナルの匂いのNFTを開発し、リアル商品とセットでふるさと納税返礼品にするアイデア。匂いのNFTをきっかけに、これまで紫波町とあまりご縁がなかった層にアプローチし、紫波町の特産品を知ってもらうことが期待できる。

● 「（仮称）酒の学校」プロジェクト × DAO

学校再編（統合）により閉校した小学校の跡地活用策として、「（仮称）酒の学校」の整備プロジェクトが進行中。

酒関連産業を起点にあらゆる世代がイキイキと活躍し、世界中から町そのものが「SAKE TOWN：酒のまち」として評価される未来を目指しており、DAOを活用して面白いプロジェクトやつながりを創っていききたいと画策中。

Furusato DAO 構想について



商号 SOKO LIFE TECHNOLOGY 株式会社
(ソコ ライフ テクノロジー)

本店所在地 岩手県紫波郡紫波町

代表者 代表取締役 菅原 壮弘
(スガワラ ソウコウ)

事業内容 Web3 事業、地方創生事業
不動産及び旅行に関する情報サービス事業

資本金 9千4百万円(資本準備金を含む)

許認可 登録旅行業 第3-8043
労働者派遣事業許可 派13-315314
有料職業紹介事業許可 13-コ-312976
古物商許可 第306662016410
(宅地建物取引業 東京都知事(1)105991
SOKO REAL ESTATE 株式会社)

決算期 12月

設立 2018年5月15日



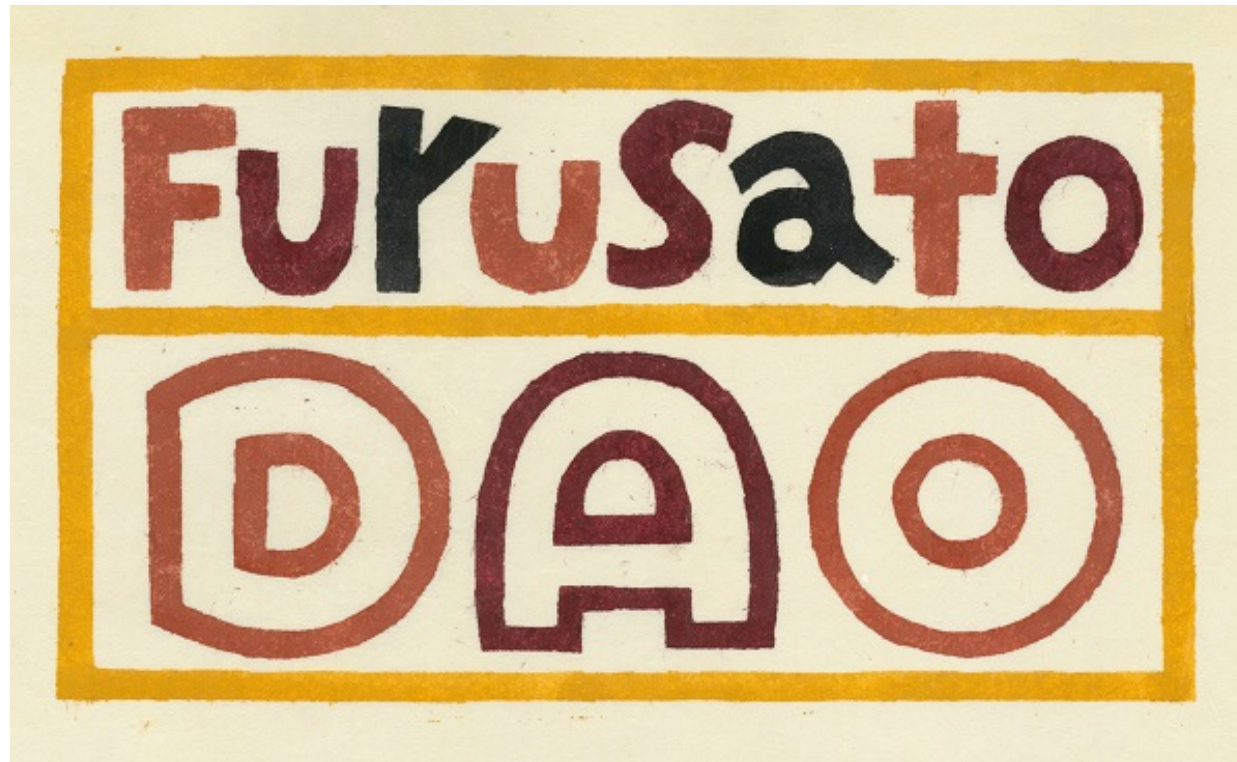
代表挨拶 菅原壮弘

日本における不動産賃貸契約は、書面による契約が主流で、礼金文化など、外国人には理解が難しく、保証人を用意できない方も多くいます。煩雑な手続きや、難しい条件をすべて取り払い、クレジットカードのみで、翌日から入居できるシステムをSOKO LIFE では提供致します。

新型コロナウイルスの影響で、インバウンドは冷え込んでおりますが、日本の人的リソース不足が解決されたわけではないため、近い将来、多くの外国人が日本で暮らす日々が帰ってきます。その際に、海外の方々が邦人とほぼ同条件で、住まいを得られるような仕組みの提供を目指します。

- **1981年10月21日**
岩手県紫波郡紫波町生まれ
- **2000年4月**
横浜国立大学入学。
在学中より株式会社エルテス（2004年創業、2016年上場）の創業支援。
- **2007年～**
大手Sierにてインフラエンジニアとして技術を磨く。官公庁のシステム更改案件ProjectLeaderとしてコンサルティング・要件定義などを担当
- **2018年5月**
地方創生を志し、株式会社SS（当社）を創業。
地方自治体に向けて、ブロックチェーンを活用したふるさと納税のコンサルティング企画を準備したが仮想通貨市場の冷え込みにより断念。
- **2019年11月**
SOKO LIFE TECHNOLOGY 株式会社へ社名変更。
地方創生×外国人労働者 を軸にした不動産プラットフォーム事業を開始。
- **2019年12月**
エンジェル投資家より90,000,000円の資金調達を実施。
- **2020年9月**
東京日暮里オフィス開設。
- **2021年2月**
「高松市スーパーシティ構想」および「（仮称）南紀スーパーシティ構想」の共同提案事業者に選定
- **2021年9月**
紫波町ガバメントクラウドファンディング活用支援事業において事業者採択
- **2022年6月**
紫波町におけるWeb3タウンの取組推進に関する連携協定締結

**DAOに集まる人材やアイデアで地域課題の解決を目指します。
Web3 技術を積極的に活用し、自主財源を創出しながら失われかけた地域住民同士のコミュニケーションも活性化させていきます。**



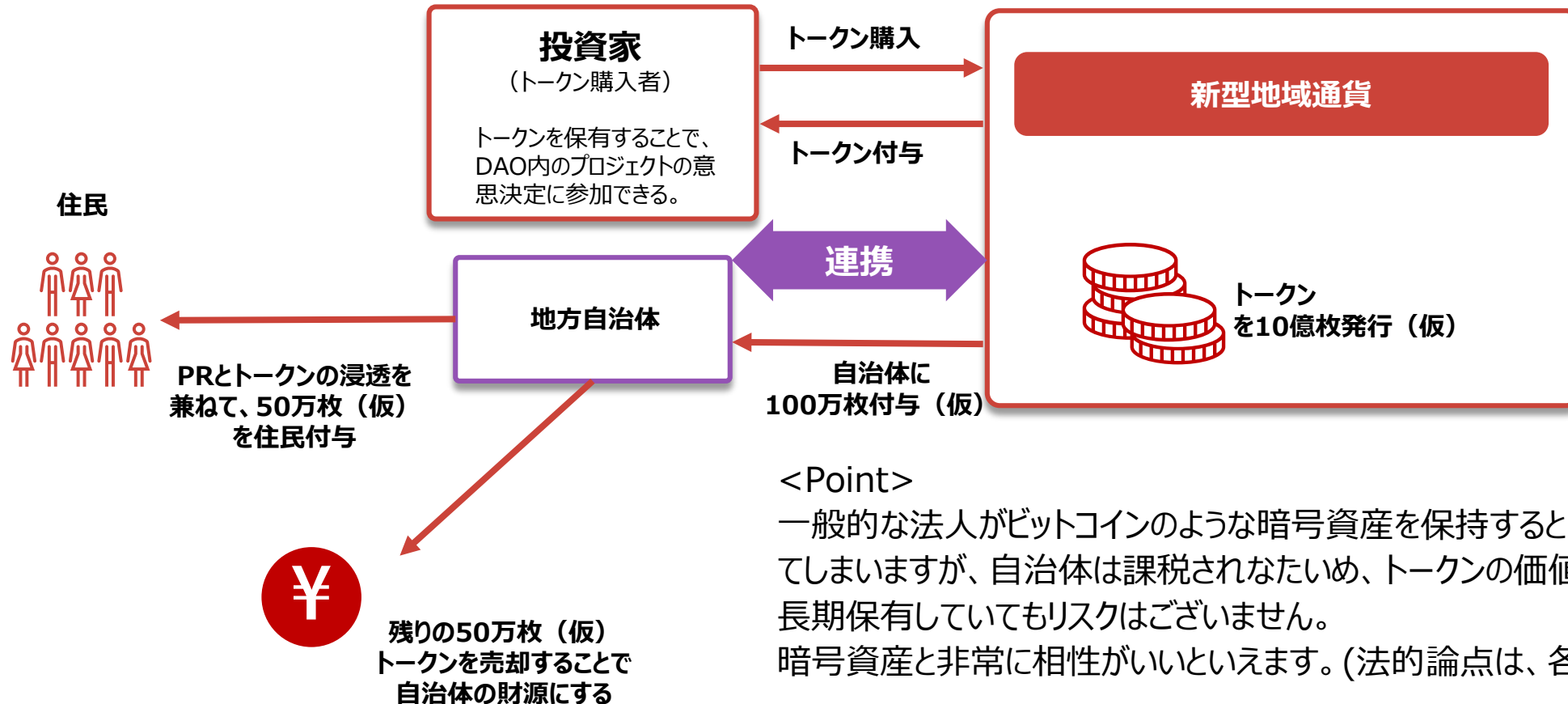
地方自治体における大きな課題は、財源の確保、創出です。

自治体における主な課題と、Web3の活用について

主な課題	<ul style="list-style-type: none">• 人口流出、少子高齢化• 財源の不足• 地域間交流の希薄化 <p>etc...</p>
対応の障壁	<ul style="list-style-type: none">• 課題への対応策があっても十分な財源ができず実行できない• 補助金などの活用も検討されるが、非補助金の費用を捻出できない <p>etc...</p>
Web3の活用	<p>Web3の活用により、上記のような人材不足や財源不足を解消できます。 DAOと呼ばれる分散型組織を構築することで、人材不足を補い、NFTやトークンの活用により、新たな財源を創出することができます。</p> <p>自治体が非課税である点を活かし、Web3の効果を最大限活用します。</p>

DAOの活用による解決（自主財源の確保）

本スキームでは、発行体が発行したトークンを**自治体に無償譲渡する**点がポイントとなります。自治体は無償譲渡されたトークンの一部を、PR、普及に利用します。賛同する自治体が増えてトークンの価値が上昇したタイミングで**残っていたトークンを売却することで自主財源**にすることが可能です。



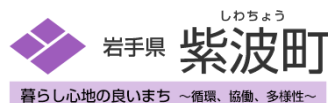
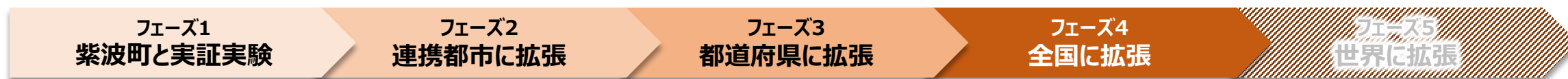
<Point>

一般的な法人がビットコインのような暗号資産を保持すると、含み益課税されてしまいますが、自治体は課税されなため、トークンの価値が上昇するまで、長期保有していてもリスクはございません。

暗号資産と非常に相性がいいといえます。(法的論点は、各省庁と議論中)

Furusato DAO の発展フェーズについて

Furusato DAO（仮）は、一つの市町村ではなく、徐々に拡大し、利便性や収益性を高めていきます。



まずはPoC的に官民連携で実績のある紫波町から本プロジェクトを開始します。

フェーズ1を通じて運用のメリットや課題感を洗い出し、それらを踏まえて、連携都市に、対象を拡大します。

フェーズ3では、都道府県を対象に広げ、プロジェクトの拡張を目指します。

フェーズ4では、紫波町から始まったエリアを超え、全国の市区町村、都道府県までを対象に拡大します。

国内でのスキームが十分に整い、海外を対象にできるようであれば、世界を対象に拡張することも検討しています。

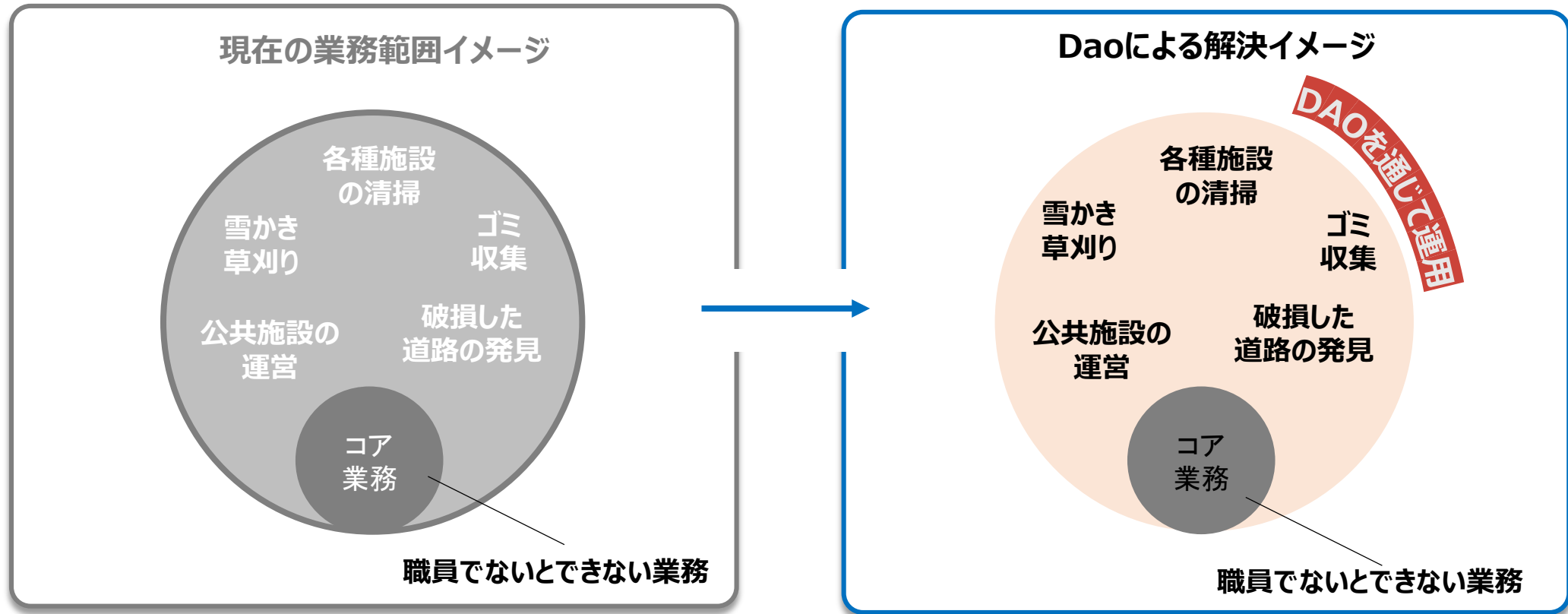
Help to Earn について

Help to Earn とは

自治体の職員様が携わっている業務には、職員でなくてもできる業務、住民にお願いしたほうが効率がよい業務が多々ございます。そらの業務を、住民の方々に協力いただき、DAO を通じて運用していきます。

業務の対価として住民にトークンを付与し、自治体職員は、コア業務への集中にすることで、**支出、負担を削減**できます。

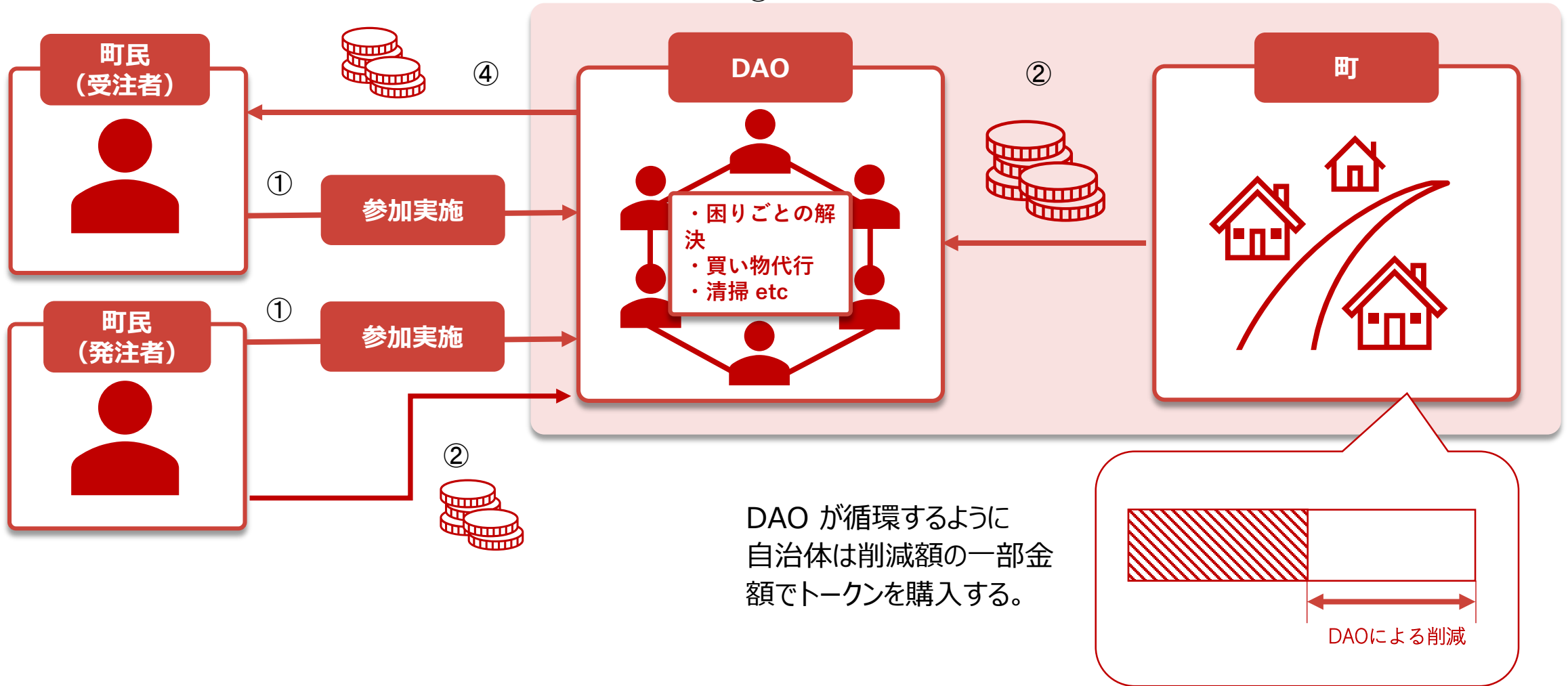
課題が解決され、自治体の負担も減り、住民もボランティアではなく対価が得られる、三方良しを実現します。



Help to Earn のイメージ

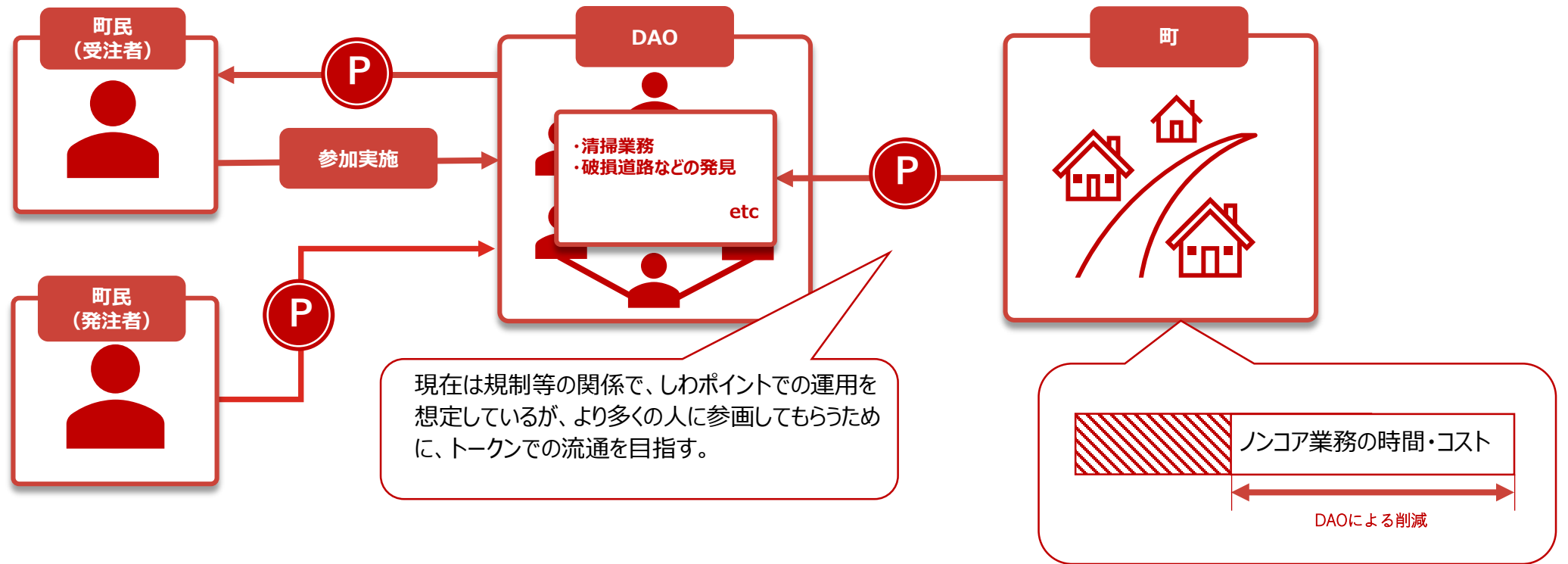
以下の流れでのサイクル

- ① 住民がDAOに参加する → ② 自治体ないし、住民が買い物や雪かき、清掃などを発注する → ③ DAO内の誰かが受注し対応する → ④ 対価としてトークンが支払いされる



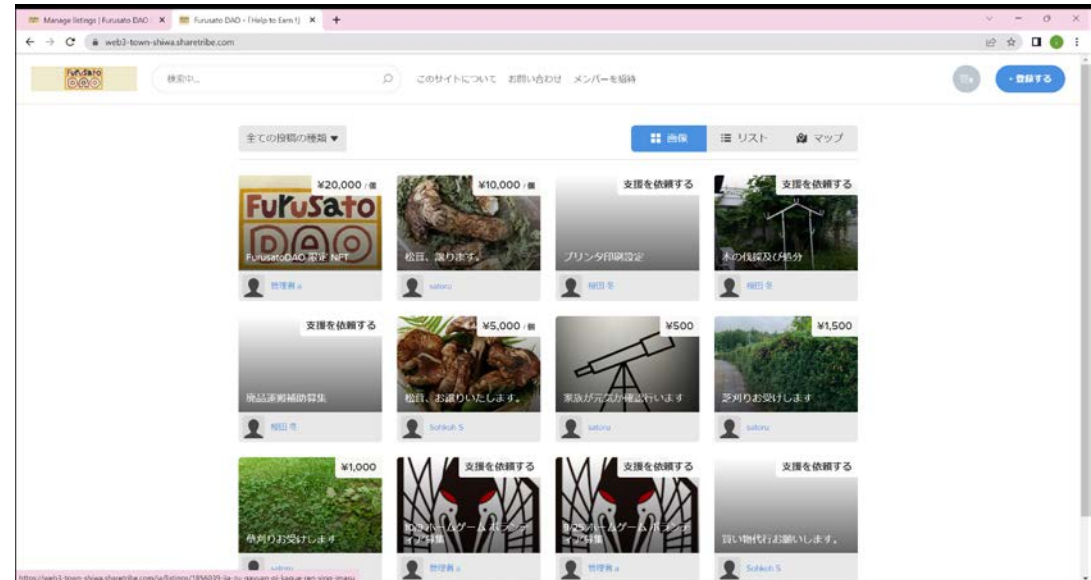
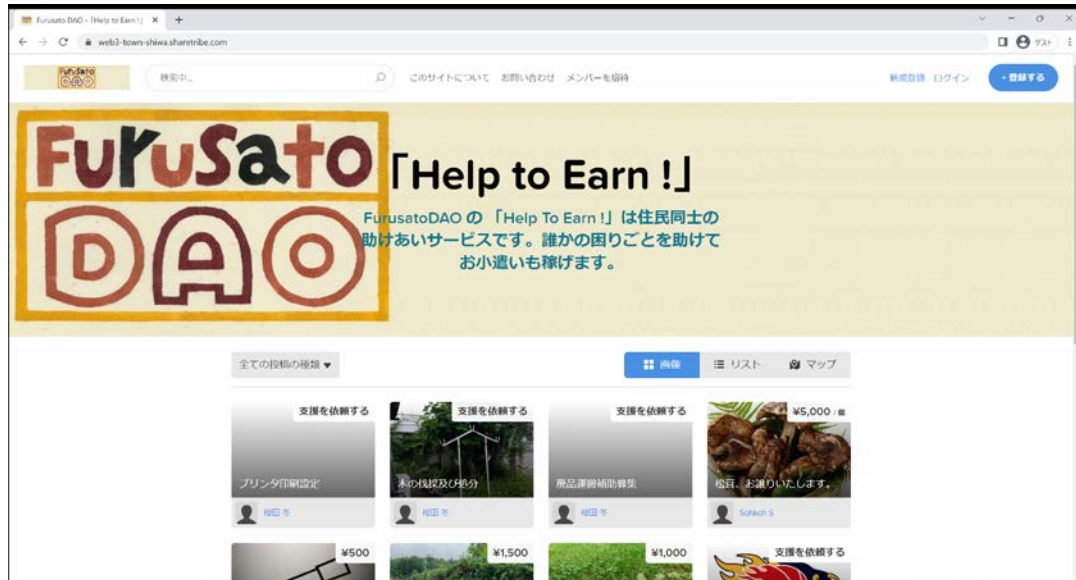
DAOが循環するように自治体は削減額の一部金額でトークンを購入する。

トークンを発行し運用することを前提に企画されていますが、規制等の関係により、初期時は、紫波町独自の地域ポイントである、しわポイント、平太君カードポイント(連携提案中)での運用を前提に進めています。



Help to Earn システムイメージ

一般的なマッチングアプリのように、仕事を依頼したい人、仕事を受けたい人、双方が案件と投稿することができます。



仕事を依頼するのか、仕事を受けたいのかを選んで、仕事内容の詳細を入力します。

取引の種類: 支援を依頼する

タイトル名*

価格 (半角数字でご入力ください)

0 ¥

説明

Markdown記法を使用して文章を整えることができます。YouTubeへのリンクが含まれる場合には、説明文の下部に動画が表示されます

場所

画像

最適な画像データ形式はJPG・GIF・PNG、画像サイズは縦440×横660となります

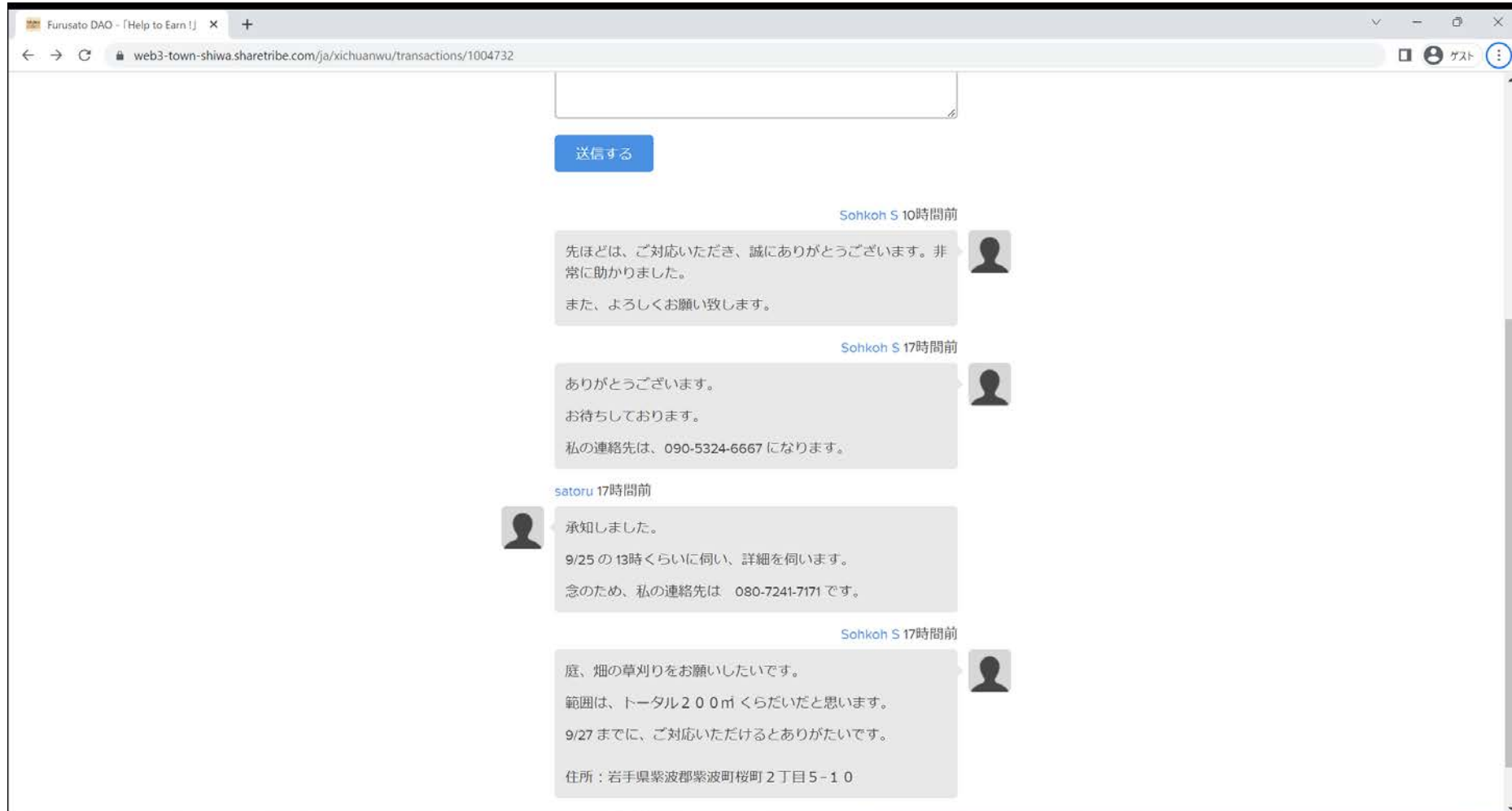
入力内容は、タイトル、金額、場所などとなり、カスタムも可能です。写真を投稿することも可能で、対応内容がイメージしやすいです。

The screenshot shows a web browser window with the URL `web3-town-shiwa.sharetribe.com/ja/listings/1856029-cao-yi-rioshou-kesimasu`. The page header includes the Furusato DAO logo, a search bar, and navigation links like "このサイトについて", "お問い合わせ", "メンバーを招待", "新規登録", "ログイン", and "登録する".

The main content area features a large image of a grassy field with the heading "草刈りお受けします" (Lawn mowing service). To the right of the image, the price is listed as "¥1,000" and there is a blue button labeled "依頼する" (Request service). Below the price, there is a profile section for a user named "satoru" with a silhouette icon and a button for "お問い合わせ" (Contact).

At the bottom of the listing, there is a map showing the location in "紫波町" (Murayama City) with markers for "志和稲荷神社" and "城山公園". Below the map are social sharing buttons for "いいね! 0" (Like), "シェアする" (Share), and "ツイート" (Tweet). A description below the image reads: "草刈り機を持参し、遊休土地の草刈りをします。お代は、1,000平太くんポイント頂きます。" (I will bring my own lawnmower and mow the vacant land. The fee is 1,000 Flat-kun points).

即発注とはならず、チャットを通して、仕事を受ける方と詳細なやりとりができるため安心です。



条件等が合わず、受注者がみつからない場合は、プロに依頼することが可能です。
エルテスグループの AIK 社提供する、AIK carry サービスには、警備員が安否確認や買い物支援をしてくれます。（Help to Earn システムと連動）

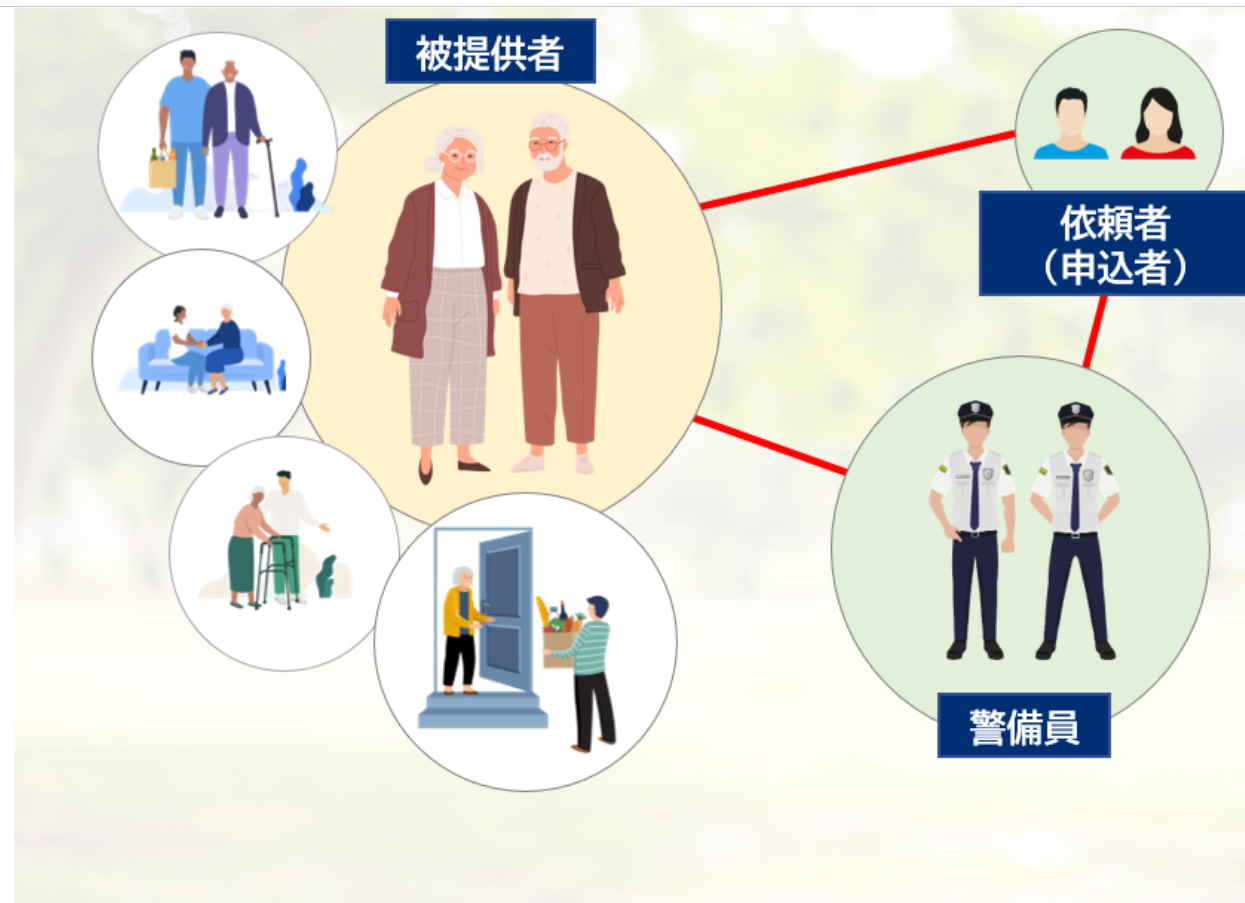


警備員があなたの大切な人の

見回り・安否確認

買い物支援

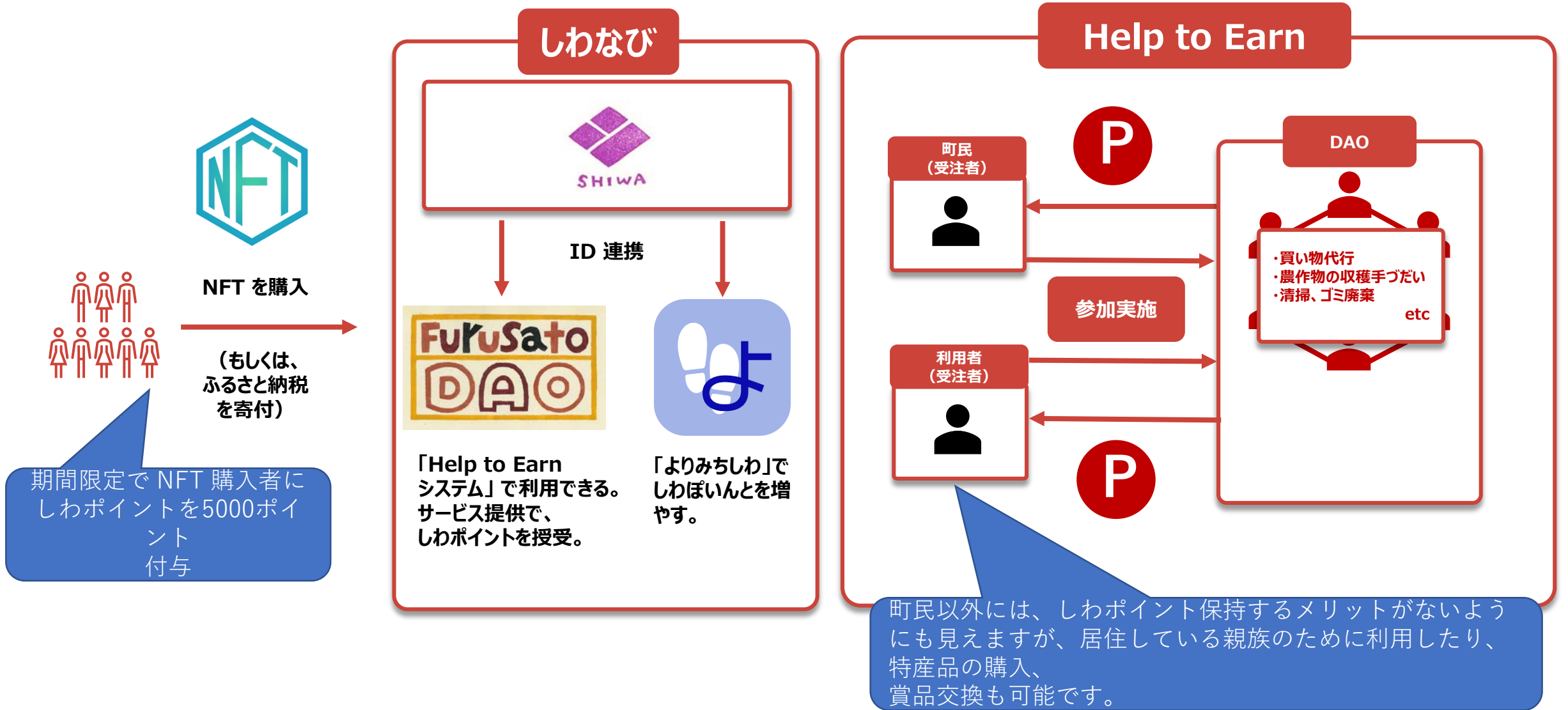
に駆けつけます



Help to Earn 促進について

Help to Earn の浸透について

NFT を購入、または、ふるさと納税で寄付していただいた方には、期間限定でしわポイントを差し上げます。



Help to Earn の浸透について

Help to Earn サイトの NFT 購入ページ。

ふるさと納税サイトは、Web3 Town Shiwa 事業第二弾として、近日中に公開予定。

FurusatoDAO 限定 NFT

¥20,000 / 個

配送
• 送料 (+¥2,000, 追加の注文: +¥0)

[編集する](#)
[投稿を非公開にする](#)
[投稿を削除する](#)
[★ ホームページトップに移動する](#)
[このリストを次の自動メールで紹介](#)

管理者 a

志和町
城山公園
志和稲荷神社

Google マップで表示する

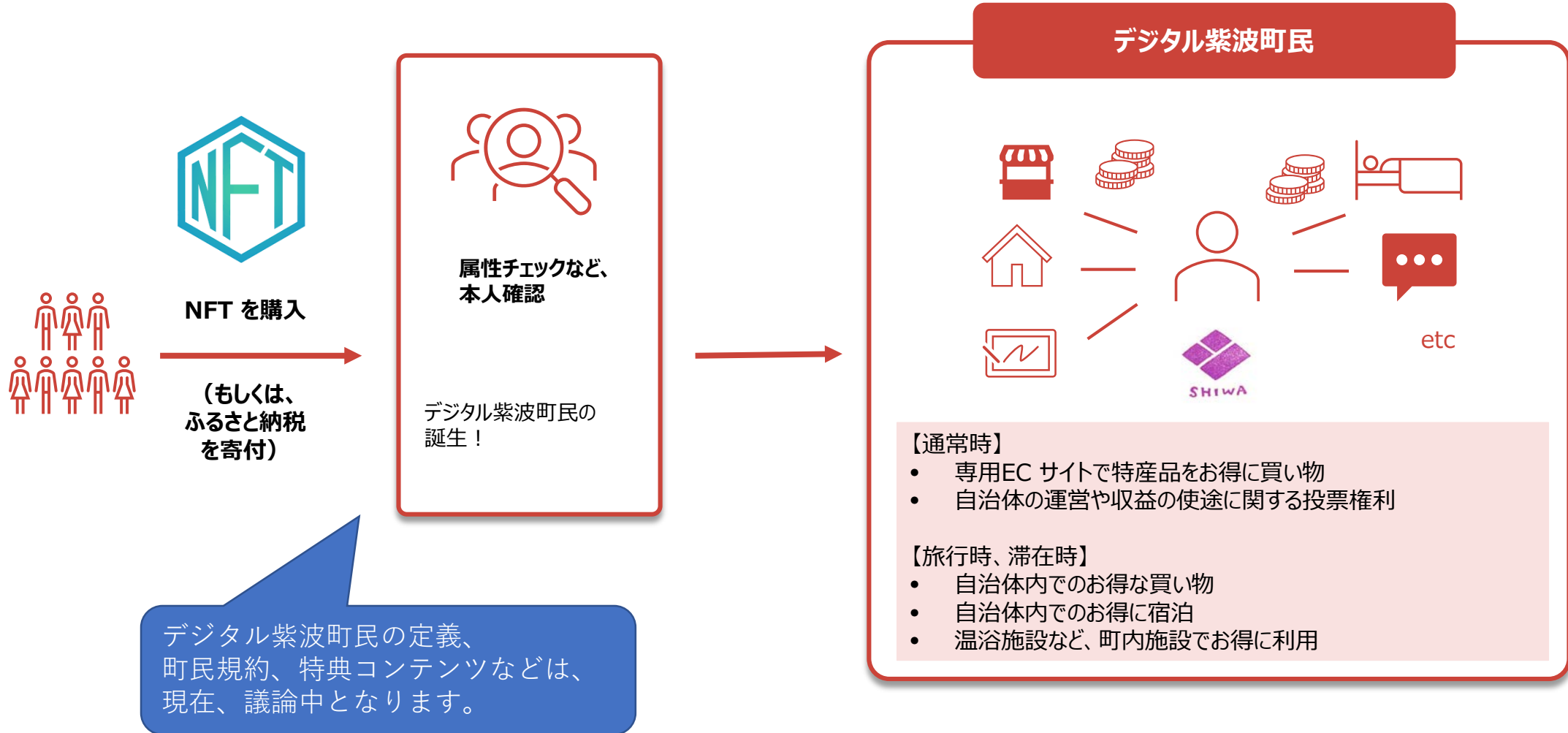
FurusatoDAO ログ NFT を販売！
ロゴデザインは、小田中染工房の3代目を務める型染め作家の小田中耕一さん。
(人間国宝 芹沢銈介さんの研究所に在籍し、型染めについて師事。)
「地域を超えて多様な人材との結びつきを創り出す」FurusatoDAO のコンセプトから連想された、黄色や明るい茶色をベースにした色合いで、温かみを感じるデザインです。
期間限定で、しわポイントを5000ポイント、プレゼント。

[おすすめ0](#) [シェアする](#)
[ツイート](#)

電子紫波町民 構想について

デジタル紫波町民構想

NFT を購入することで、デジタル紫波町民となる制度を検討しております。



Web3 Town Shiwa

